

交通バリアフリー教室 in 富士吉田市立明見小学校

山梨運輸支局では平成29年12月8日（金）に富士吉田市立明見小学校において交通バリアフリー教室を開催しました。当日は、富士急山梨バス株式会社のノンステップバスを提供いただき、車いすや視覚障がい者の疑似体験及び介助体験を行いました。



【開催概要】

- 日 時：平成29年12月8日（金）09：30～12：00
- 場 所：富士吉田市立明見小学校
- 参加者：5年生 72名
- 協 賛：一般社団法人山梨県バス協会、一般社団法人山梨県バス協会、一般社団法人山梨県自動車整備振興会、社会福祉法人韮崎市社会福祉協議会
- 協 力：富士急山梨バス株式会社
- 主 催：関東運輸局山梨運輸支局

【プログラム】

- オリエンテーション
 - ・障がい者の方をサポートする方法及び心構え
- ↓
- 車いす、白杖の使用説明
- こども110番制度の説明 一般社団法人山梨県自動車整備振興会
- ↓
- 疑似体験／介助体験
 - ・車いす利用体験／介助体験
 - ・視覚障がい者疑似体験／介助体験
 - ・ノンステップバスを使用する車いす利用体験／介助体験
 - ・車いす利用体験／介助体験
- ↓
- まとめ：感想、質疑



参加者の感想

- ◆実際車いすに乗ってみると、少し怖かったです。足が不自由な人に、この怖さを知った上で助けてあげたいです。
- ◆車いすに乗っている人の気持ちが分かりました。車いすの操縦が難しかったです。
- ◆バスに乗せるのは難しかったので、上手くなって、車いすに乗っている人に親切にしたいです。
- ◆車いすに乗っている人でも乗れるバスや自動車があることは、社会で習ったけれど実際に乗り降りするのは初めてで、緊張した。
- ◆もし、自分の身体のどこかが不自由だったら、バスや福祉自動車はとても心強いと思います。なので、そういうことを調べてみたいです。

